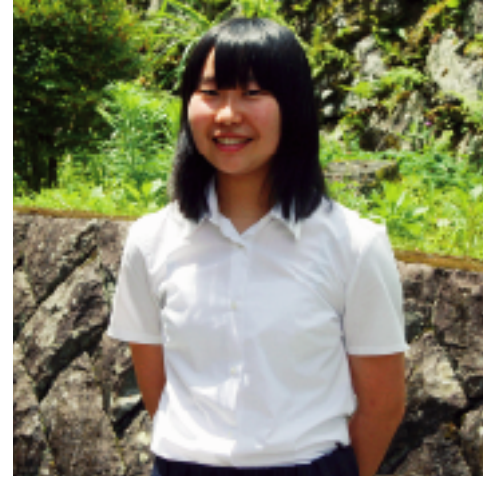


## 平等で豊かな生活へ

自然に恵まれた豊後大野市は、人々が快く過ごせる場所です。市内の中心部は数多くの商店が立ち並び、道路も整備されています。しかし、私が住んでいるところをはじめ市周辺部では、便利に暮らせる環境ではありません。

豊後大野市は合併して5年が経ちました。合併したからには、七つの町が一つになって、すべての市民が同じ便利さ・サービスを感じられる生活環境をつくっていかねばならないと思います。道路の整備をしたり、お年寄りや子どもたちが気軽に買い物ができたり、緊急時の安全が確保できたりなどの工夫をしてほしいです。そのためには、私たち市民一人ひとりがもっと、福祉や医療、環境に興味を持ち、市に対して要望や意見を出すことも必要です。

私はふるさとの清川町が大好きです。だからこそ、将来にわたって、子どもからお年寄りまで安心して生活できる清川町にしていきたいです。



清川中学校 3年

さかい よしこ  
界 慶子

## 未来のために



三重中学校 3年

さとうゆうな  
佐藤優奈

私は、豊後大野市にはもっと活気が欲しいと思います。そのためには、人が集まりやすいところなどを造ってみたいのでしょうか。

まず、誰もが一回は行ったことのある市営図書館です。本を読むスペースを増やしたり、子どもだけでなく大人の人たちにも自由に活用できる学習スペースや、飲食をする場所を確保し、自由に図書館の本を読めるようにしてみたりすることです。そして、いろんなジャンルの本があれば人が集まると思います。

次に、コミュニティバスを充実させることです。三重町で言うと、百枝小地区や白山方面ではバスが廃止されています。そうした地域にコミュニティバスが走れば、町はよりにぎわうと思います。そして、三重町だけではなく市全体を巡るバスになったとき、市内はよりにぎわうと思います。

私は、少しでも人が集まる快適な暮らしができれば、豊後大野市は活気のある市になると思います。

広報編集特別委員会  
委員長 高山 豊吉  
副委員長 小野 泰秀  
委員 佐藤 辰己  
委員 和田 哲治  
委員 沓掛 義範  
委員 神志那 文寛

### 議会を傍聴してみませんか？

9月定例会は、9月上旬に開会予定です。

詳しくは議会事務局 TEL 0974-22-1001 へ